

## 平成23年2月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年6月29日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 セキチュー  
 コード番号 9976 URL <http://www.sekichu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年7月2日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 関口 忠  
 (氏名) 金田 和宏

TEL 027-345-1111

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第1四半期の業績(平成22年2月21日～平成22年5月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	9,538	△8.0	73	△12.4	152	1.8	△40	—
22年2月期第1四半期	10,365	—	84	—	149	—	77	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	△3.67	—
22年2月期第1四半期	6.91	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	21,210	11,038	52.0	990.46
22年2月期	20,416	11,189	54.8	1,003.96

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 11,038百万円 22年2月期 11,189百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年2月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成23年2月期の業績予想(平成22年2月21日～平成23年2月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	19,800	△5.0	240	1.9	380	2.6	65	△43.5	5.83
通期	38,500	△4.2	230	8.5	500	2.5	150	△34.8	13.46

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期第1四半期	11,172,300株	22年2月期	11,172,300株
② 期末自己株式数	23年2月期第1四半期	27,624株	22年2月期	26,824株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	23年2月期第1四半期	11,144,976株	22年2月期第1四半期	11,147,715株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、一部景気回復の兆しと企業業績に回復傾向が見られるものの、雇用情勢の悪化や個人消費の低迷が続くなど内需の回復は遅れており、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社は「お客様に最も信頼される商品とサービスの提供」を目指し、地域に密着した品質重視の住関連商品の取扱いを強化するとともに、収益体質の改善・改革に取り組んでまいりました。

店舗政策におきましては、商品の見直しと住関連商品の強化およびお客様の利便性向上を目的とする商品の改廃と棚割の変更をホームセンター15店舗で行いました。また、不採算カー用品専門店2店舗を閉鎖いたしました。

商品部門別の売上状況では、リフォーム部門において順調に推移いたしましたが、個人消費の低迷と天候不順の影響からインテリア部門や日用品部門の季節商品が不調となりました。

以上の結果、当第1四半期会計期間の業績は、売上高95億3千8百万円(前年同四半期比8.0%減)、営業利益7千3百万円(同12.4%減)、経常利益1億5千2百万円(同1.8%増)、四半期純損益は、貸倒引当金繰入額2億7百万円を特別損失に計上したことから四半期純損失4千万円(前年同四半期は四半期純利益7千7百万円)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末と比べ7億7千4百万円増加し、90億7千3百万円となりました。これは、現金及び預金が7億9千7百万円、たな卸資産が5億3千6百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末と比べ2千万円増加し、121億3千7百万円となりました。これは主に貸倒引当金が2億7百万円増加しましたが、店舗賃借仮勘定が3億3千5百万円増加したこと等によります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ7億9千4百万円増加し212億1千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末と比べ11億8千9百万円増加し、85億5千万円となりました。これは、買掛金が10億9千6百万円、賞与引当金が9千万円増加したこと等によります。

固定負債は、前事業年度末と比べ2億4千4百万円減少し、16億2千2百万円となりました。これは、長期借入金が返済により、2億4千2百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ9億4千5百万円増加し101億7千2百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べ1億5千1百万円減少し、110億3千8百万円となりました。これは、利益剰余金が配当金の支払等により1億5千2百万円減少したこと等によります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の業績予想につきましては、平成22年4月2日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは、本日公表いたしました「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

当第1四半期会計期間末の貸倒実績率が前事業年度に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(たな卸資産の評価方法)

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、当会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(経過勘定項目の算定方法)

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

(繰延税金資産の回収可能性の判断)

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前事業年度の末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期財務諸表作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,510,104	712,504
売掛金	500,187	384,904
たな卸資産	6,512,303	5,975,716
その他	550,498	1,225,898
流動資産合計	9,073,093	8,299,024
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,063,873	3,067,706
土地	2,181,923	2,181,923
その他(純額)	695,140	730,424
有形固定資産合計	5,940,936	5,980,054
無形固定資産	446,684	451,051
投資その他の資産		
前払年金費用	16,313	22,163
差入保証金	4,322,341	4,598,126
その他	1,657,890	1,104,764
貸倒引当金	△246,431	△38,582
投資その他の資産合計	5,750,113	5,686,471
固定資産合計	12,137,735	12,117,577
資産合計	21,210,828	20,416,601
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,683,624	5,587,008
1年内返済予定の長期借入金	802,636	802,636
未払法人税等	62,437	61,600
賞与引当金	182,800	91,999
その他	818,800	817,251
流動負債合計	8,550,298	7,360,495
固定負債		
長期借入金	584,907	827,399
役員退職慰労引当金	519,202	515,178
賃借契約損失引当金	40,528	42,316
その他	477,503	481,647
固定負債合計	1,622,140	1,866,540
負債合計	10,172,439	9,227,036

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,921,525	2,921,525
資本剰余金	3,558,349	3,558,349
利益剰余金	4,575,431	4,727,835
自己株式	△12,020	△11,691
株主資本合計	11,043,286	11,196,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,897	△6,454
評価・換算差額等合計	△4,897	△6,454
純資産合計	11,038,389	11,189,565
負債純資産合計	21,210,828	20,416,601

(2) 【四半期損益計算書】  
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年2月21日 至平成22年5月20日)
売上高	10,365,019	9,538,905
売上原価	7,551,925	6,961,316
売上総利益	2,813,094	2,577,588
販売費及び一般管理費	2,728,835	2,503,805
営業利益	84,258	73,782
営業外収益		
受取利息	19,590	15,967
受取配当金	1	1
受取賃貸料	128,831	128,141
その他	32,901	39,458
営業外収益合計	181,323	183,569
営業外費用		
支払利息	10,665	7,637
賃貸収入原価	104,996	97,107
営業外費用合計	115,661	104,744
経常利益	149,920	152,607
特別利益		
有形固定資産売却益	33	10,298
特別利益合計	33	10,298
特別損失		
有形固定資産除却損	142	2,364
貸倒引当金繰入額	—	207,848
特別損失合計	142	210,212
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	149,812	△47,307
法人税、住民税及び事業税	115,400	49,550
法人税等調整額	△42,620	△55,908
法人税等合計	72,779	△6,358
四半期純利益又は四半期純損失(△)	77,033	△40,949

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年2月21日 至平成22年5月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	149,812	△47,307
減価償却費	116,692	102,648
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	207,848
賞与引当金の増減額 (△は減少)	121,239	90,801
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,463	4,024
貸借契約損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,788
受取利息及び受取配当金	△19,591	△15,968
支払利息	10,665	7,637
有形固定資産売却損益 (△は益)	△33	△10,298
有形固定資産除却損	142	2,364
売上債権の増減額 (△は増加)	△153,819	△115,282
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△299,228	△536,586
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,155,283	1,096,616
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	—	5,538
前払年金費用の増減額 (△は増加)	3,228	5,849
その他	△15,104	△69,079
小計	1,073,750	727,017
利息及び配当金の受取額	4,818	4,221
利息の支払額	△9,225	△7,104
法人税等の支払額	△109,270	△54,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	960,073	669,882
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△49,762	△11,790
有形固定資産の売却による収入	70	10,298
投資有価証券の取得による支出	△899	△4,729
差入保証金の回収による収入	83,236	831,919
差入保証金の差入による支出	—	△3,680
店舗賃借仮勘定の差入による支出	—	△335,762
その他	△38,054	△4,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,410	182,010
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△210,660	△242,492
自己株式の取得による支出	△472	△328
配当金の支払額	△167,257	△111,472
財務活動によるキャッシュ・フロー	△378,390	△354,293
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	576,272	497,599
現金及び現金同等物の期首残高	535,510	712,504
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,111,782	1,210,104

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。